



第182回新発田病院公開講座のご案内

— 臨床研修医による研修成果発表 —

厳寒の候、皆様にかかれましては益々ご清栄のことと存じます。

早いもので、令和6年度に当院に来られた研修医の先生方が2年間の研修を終えようとしています。全員、目を見張るべき成長を遂げられました。これも院内、院外の関係者の方のご尽力による賜物と感謝申し上げます。つきましては、下記の内容で研修医の先生方の研修発表会を開催いたしますので、ご参加の程、何卒宜しくお願い致します。

なお、このたびは現地開催といたします。事前申し込みは不要です。詳細はホームページをご覧ください。

本会は、医療サービス向上を目的にしていることは勿論、医療従事者の働きやすい環境作り、溢れる情報からより有意義な情報の取捨選択、さらにお互いの情報交換の場として活用して頂ければと、開催いたしております。自由で活発なご意見の交換をお願い致します。多数の皆様のご参加をお待ち申し上げます。

記

日時：令和8年2月12日(木) 17:30~19:15

場所：県立新発田病院 5階大会議室



発表者および演題名

発表者名	演題名
車田 千晶	致死的腫瘍出血に対する塞栓術後、抗PD-1抗体療法で長期寛解を得たMSI-H結腸癌の1例
芹澤 穂高	早期に診断・治療し得た抗Tr/DNER抗体陽性傍腫瘍性小脳変性症の39歳男性例
島垣 碧伊	多彩な神経症状を呈した帯状疱疹性脳脊髄炎の1例
安藤 天真	脳出血を合併したIEの一例
木村 晴彦	発症当初血中アンモニアが正常であった成人発症Ⅱ型シトルリン血症(CTLN2)の71歳女性
鶴山 悠喜	抗OJ抗体陽性筋炎の1例
品田 悠介	カブラシズマブ併用により血漿交換の期間が短縮された後天性TTPの例
車田 賢志郎	右上肢の脱力感から始まった神経変性疾患の一例
高本 樹	免疫チェックポイント阻害薬を併用して一次治療を行った進展型小細胞肺癌1例

司会：県立新発田病院 教育研修センター長 長谷川 聡

問合せ先：県立新発田病院 公開講座委員会
事務局 患者サポートセンター 小林
電話 0254-22-3121